

# 教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：072-766-6000 FAX：072-766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

子どもが育つための

## ～あい・ワクワクプラン～

中学校編

ワクワク  
枠を変えて ワーク  
働き方を変える

### 令和5年度 町立中学校の働き方改革が始まります

先行きが不透明で将来の予測が困難な時代を生きる子どもたちに、次の時代を切り拓くために必要な力を育むため、町立中学校の働き方を改革します。

これからの時代を生きていく子どもたちには、答えを待つのではなく自ら探し求める力や、解決すべき課題を自ら発見し、それについて考え、議論していく力が必要です。子どもたちがそれらの力を身につけるには、授業1時間1時間の質を向上させることはもちろん、子どもたち自身が豊かな人間関係を構築するためにゆとりある生活を送ることが大切です。

そのためには、教職員が心身ともに健康で、授業をはじめとする質の高い学びの環境づくりに力を注ぎ、子ど

もたちと向き合う時間を確保しなければなりません。

町内の中学校教員の残業の実態を見ると、半数以上が文部科学省の定めた上限の月45時間を超えており、14%がいわゆる過労死ラインと言われる月80時間を超えている状況です（令和3年度調査）。そこで、まずは中学校から、教職員の働き方について根本的、本能的に見直すこととしました。（2面参照）

学校における働き方改革に当たっては、学校が担う業務の見直しも進めます。子どもたちの育ちを第一に考え、子どもたちの時間を充実させるため、家庭、地域、学校がともに子どもを育てていくという視点を大切にしたい連携・協働を推進します。

猪名川中学校



清陵中学校



## ■改革のポイント

下記以外にも、生徒の育ちを第一に、さまざまな改革を進めます。

### 1 チーム担任制の導入（学級担任制の廃止）

1名の教員が1つの学級を担任するのではなく、1学級2名以上、または複数学級の学級を学級数以上の複数教員で担任します。

**目的** 生徒に関わる教員を増やし、考え方や人間関係を広げる。

☞ 生徒・保護者の相談窓口を増やす。

☞ 生徒が自分で考え主体的に行動する場面を増やす。

### 2 定期テストの廃止（中間・期末テストをなくし、学期末に実力テストを実施）

中間テストや期末テストを廃止し、学期末に実力テストを行います。

**目的** 定期テストを廃止して生まれた時間で、生徒が考え議論する授業づくりを進める。

☞ 単元テストを活用し、生徒は短いスパンで学習を振り返り、その後の学習に生かせるようにする。また、教員は授業の改善につなげる。

### 3 卒業式日程の繰り下げ （公立高校学力検査より後の日程で実施）

中学校の卒業式日程を兵庫県公立高校学力検査日の4日程度後に変更します。

**目的** 公立高校学力検査日まで落ち着いた雰囲気ですら3年間のまとめの授業を行う。

### 4 下校時刻の繰り上げ （年間通して原則17時下校）

年間を通して原則17時下校とします。

**目的** 生徒にも教職員にも、心身のゆとりを生み出す。

### 5 5時間授業の導入 （週1～2日は5校時までの日を設定）

週のうち1日から2日を5時間授業にします。そのために夏季休業日を短縮し、8月末の平日5日間を授業日とします。

**目的** 教職員が生徒と向き合う時間や、さらに質の高い授業づくりに取り組むための時間を生み出す。



「～あい・ワクワクプラン 中学校編～」は、町HPでご覧になれます。

清陵中学校校歌が完成しました！

猪名川町立清陵中学校校歌

「未来をここから」

作詞 中谷中学校・六瀬中学校  
清陵中学校 各生徒会

作曲 前田 恵実

一、春風に萌える 若草豊か

夢と希望に満ち溢れ

北摂の山脈 大空高く

友と掲げる志

満天の星 昼も夜も輝く

一人一人の個性と個性

猪名川のみなもと 水清く

川辺に集い ともに育つ

清陵の丘に 未来を描こう

自分の色で 未来を描こう

清陵の丘から 未来を拓こう

自分の手で 未来を拓こう

二、信じあう心 手と手をつなぎ

夢を語ろう 夢見よう

風がおる中庭 光溢れる

友と出会えたこの奇跡

新たな地平 背中押したまなざし

一人じゃないと教えてくれた

猪名川のせせらぎ いつまでも

水面に映す 友の笑顔

清陵の丘に 未来を描こう

自分の色で 未来を描こう

清陵の丘から 未来を拓こう

自分の手で 未来を拓こう

テーマは「自律」。令和3年度、中谷中学校・六瀬中学校の生徒会が両校最後の卒業生として、清陵中学校で学ぶ後輩たちへ託す思いを込めて1番を作成しました。そして令和4年度の清陵中学校生徒会6名が中心となり、

先輩からの思いを受け、未来に続く魅力あふれる清陵中学校を想像し、2番を完成させました。令和4年12月22日の開校記念式典では、全校生徒の歌声で、新校歌が清陵中学校に響きました。



## 教育委員 コラム

### グローバル化の時代に 生きる子ども達に



教育委員 上神 善太郎  
うえがみ ぜんたろう

教育委員として小学校を訪問させていただいた際、小3、小4の「外国語活動」を見せていただきました。先生がカードの絵を見せると、子ども達は、実に楽しそうに元気な声を出し、英単語で答えていました。また、廊下や階段には、数々の絵とその英単語が貼ってあり、常に英語に親しめる環境になっていました。

2020年度の教育改革のなか、学習指導要領が約10年ぶりに改訂され、英語教育の抜本的な改革が行われました。これは、急速に進んだグローバル社会において、将来的に活躍できる人材を育てることを目的としており、そのためには、世界の共通語である英語の早期習得が必要だったのです。以前は、英語に親しむ「外国語活動」

を小5、小6で行っていたのが、小3、小4で「外国語活動」、小5、小6で教科としての「英語」を行うことに変更されました。「外国語活動」は、「話す」「聞く」に特化し、クイズやダンス、歌などの、楽しみながら英語に親しむ活動が重視され、異文化の雰囲気を感じ取り、また英語の音声に慣れることを目標としています。

異文化に対する寛容性は、国際感覚を身につけるうえで欠かすことができません。だから、考え方に柔軟性のある早い段階で、異文化に触れる体験を積み、多様性自身につけることは、子どもにとって後々大きな財産となるでしょう。猪名川町で学んだ子ども達が、将来国際舞台で活躍する姿が今から楽しみです。

## ありがとう 松尾台幼稚園

令和5年3月31日をもちまして、松尾台幼稚園は閉園となりました。

昭和50年頃からの阪急日生ニュータウン開発により伏見台及び松尾台地区の人口が増加し、子どもの数も増加したため、昭和55年3月に現在の場所に松尾台幼稚園が完成しました。それ以降この

地域に根差した幼稚園で多くの子どもたちが成長し、巣立っていきました。

今回の幼稚園再編で六瀬幼稚園と統合し、松尾台幼稚園は44年の長い歴史に幕を下ろすことになりました。44年間、多くのご協力を賜りありがとうございました。



松尾台幼稚園のうた  
 一、 あおい お空に、ここには みんな 遊ぼう お友だちも、今日も楽しい 松尾台幼稚園  
 ニ、 うぐいす お出で、うたいす きれいな草、合わせましょ お遊ばし、おしほい、おもしろい 夢がひかる 松尾台幼稚園  
 三、 お日さま、いつも 見ているよ かいばい、青ちあつ ひよこに、うきぎ、ずまに、くま みんなみんなの 松尾台幼稚園



学校園通信

さらめき  
写真館



**【大島小】 みんなで語ろう！防災について**

今年度の1.17集会では、「こんな時、自分ならどうする?」と意見を出し合う「クロスロード」をしました。縦割り班に分かれ、みんなの意見を聞き合いました。防災について、より深く考えることができた一日でした。



**【松尾台小】 昔遊びに夢中です！**

1月25日(水)、1年生が「お手玉」・「こままわし」・「パチンコ作り」の昔遊びを地域の方に教えていただきました。3つのブースをグループごとに順番に回り、それぞれの遊びを楽しみました。昔ながらの遊びは現代の子どもにも魅力的だったようです。



**【猪名川小】 1年生 こま名人に入門！**

1月13日(金)、1年生がこま名人の方とこまの練習をしました。からくりごまなど、大小50種類のコマを見せていただきました。名人の昔話に合わせた巧みなこま回しに盛り上がり、1年生の休み時間にはこまブームが訪れています。



**【白金小】 大盛況！白小クリスマスフェス**

12月19日(月)～12月21日(水)の休み時間、児童会主催で、「白小クリスマスフェスinコートヤード」を開催しました。10組の子どもたちが歌や漫才などを披露して、コートヤードに大きな歓声が響きました。

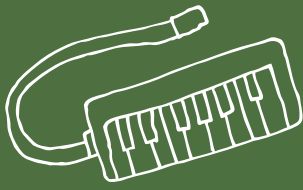


**【楊津小】 とんどおいもむし大会**

1月14日(土)地域の方々と、とんど大会を行いました。やなサポ(PTA)さんがおいもを蒸してくださいました。それぞれの願いを込めて、心も体も温まるひとときでした。







ABC



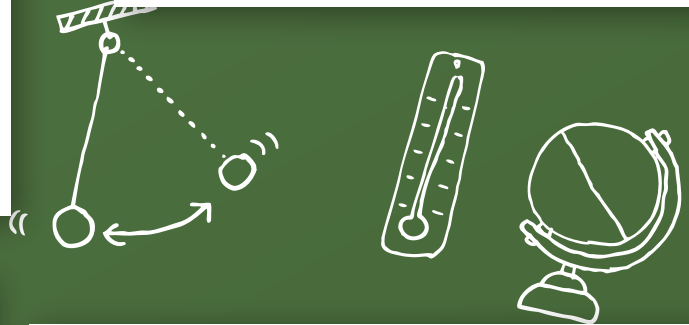
### 【つつじが丘小】プログラミング学習

5年生では、算数の図形の学習の発展としてスクラッチを利用したプログラミング学習を行っています。今年の5年生も1月31日(火)に実施しました。お互いに声をかけ合いながら助け合う姿も多くみられ、どのクラスも楽しく学習できました。一人一台のタブレット端末の活用で、学びが深まっています。



### 【猪名川幼】むかし遊びの名人！若葉熟年クラブさん

1月27日(金)若葉熟年クラブの13名の方に紙飛行機や、ぶんぶんコマなど教えていただいたり紙芝居を読んでもいただいたりしました。「すごい!」「できたね」と、たくさん褒めていただきながら遊ぶあたたかな時間でした。



### 【松尾台幼】顕微鏡で観察しよう!

1月30日(月)に大学の先生をお招きして、身近なものを顕微鏡で観察しました。園児たちは、野菜・果物・スポンジ・苔・岩石など、肉眼とミクロの世界の違いを楽しみました。科学あそびが大好きになりました。



### 【猪名川中】芸術鑑賞会

12月16日(金)に「よさこいteam燦」にお越しいたごき、芸術鑑賞会を開催しました。全身を使いながら、笑顔あふれる踊りを見せていただきました。生徒たちも一緒に踊る場面があり、表現することの楽しさを感じていました。



### 【六瀬幼】食育：お雑煮作り

1月11日(水)子ども達とお雑煮を作りました。昆布とかつおで出汁をとり、具材は幼稚園で採れた二十日大根も使いました。出汁に使った昆布がヌメヌメしている感触を感じたり、かつおのいい匂いを嗅いだりしました。初めてお餅を食べる子ども、みんなで作ったお雑煮は格別に美味しく頂くことができました。



### 【清陵中】1年生 スキー学校

1月18日(水)～20日(金)「高め合おう 自律と質」をスローガンにハチ高原に行ってきました。感謝の気持ちを「言葉」と「行動」で示すことができました。(スキー学校実行委員会より)



# 「コミュニケーションの第一歩

岸田 美紫音さん（清陵中学校 二年生の時の作文）

生きていく中でとても大切なのは「挨拶」だと私は思います。挨拶の「挨拶」という字には、互いに心を開く、互いに近づくとといった意味があります。

今年の三月、中谷中学校と六瀬中学校が閉校し、四月から清陵中学校が新しく開校しました。初めは中谷中学校出身の人も六瀬中学校出身の人も、お互い緊張していたため同じ学校の人同士で集まって固まったりしていました。

そんなある日、朝、教室に入って自分の机に行くと席が近かった子が「おはよう。」と話しかけてくれました。私は、挨拶をしたことで、その子との距離が縮まったように感じました。

挨拶は、「コミュニケーションをとるきっかけになります。そして、挨拶をするにはたくさんメリットがあるとあります。

一つ目に考えたメリットは、元気づく挨拶をしたら、自然に気持ち明るくなるということです。朝から元気づ

く挨拶すると気持ちよく一日をスタートすることが出来ます。

二つ目は、相手に好印象を持ってもらえるということです。好印象を持ってもらうことで仲良くすることができると思えます。逆に挨拶をしないと笑顔も減り、相手が思う自分の印象が悪くなるということになります。

三つ目は、挨拶を交わすことで互いに心を開ききっかけとなります。例えば、初めて出会った人に「こんにちは。」と挨拶されると、「あつ、この人きつといい人だな。」と感じる時があると思います。きつと同じ事を相手も思っていると思います。だから、挨拶を交わしたら互いに心を開ききっかけとなり、人とのつながりが広がるのではないかと考えています。

四つ目は、何か言つ前、何か言つた後に一言付け加えることで、言いにくいことを言う時に、少しでも優しく柔らかな印象を与えることができます。例えば、道をあけてほしい時、「すみ

ません。ちょっと通りたいので道をあけてくださいますか。」と声をかけ、さらにその後には、「ありがとうございます。」と言えば相手も嫌な気持ちにならないと思います。

「挨拶は身を守る」という言葉を耳にしたことはありませんが、どうということなのかわかりませんでした。だけど、たくさん挨拶をするようになって、意味がわかったような気がします。それは毎日、誰に対しても明るく元気な声で挨拶をしていれば、自分が困った時、まわりのみんなが協力してくれる、ということなのではないでしょうか。

挨拶をすることで、相手との距離が縮まり、「コミュニケーションのきっかけ」となり、自分もそして相手も笑顔になることができます。

これからも、お年寄りの方であっても、障がいのある人であっても、国籍が違っても、性別が違っても、老若男女分け隔て無く、挨拶をし、声を掛け合つて、困った人々の手助けをしていきたいと思えます。



令和5年度 町立小・中学校、幼稚園

## 入学（園）式・始業（園）式 日程

	入学（園）式	始業（園）式
小学校	4月10日（月）午前10:00~	4月7日（金）
中学校	4月11日（火）午前10:00~	4月7日（金）
幼稚園	4月12日（水）午前10:00~	4月11日（火）



# 第21回猪名川町展が 開催されました！

猪名川町展（町展）は、21回目を迎えました。共催である文化協会・商工会・観光協会から選出された実行委員が中心となり、神戸新聞社をはじめとする協賛企業のご協力のもと令和5年1月20日（金）から22日（日）の間に開催されました。

コロナ禍において、作品制作や発表の機会が減少するなど、芸術文化活動も様変わりするなか、住民の皆さんが身近に芸術文化に触れることができる町展の各部門に119人の方が出展され、審査員による厳正な審査の結果、入選・入賞の92作品が展示されました。表彰式のあとの講習会では、審査員から受賞作品への講評をいただくことができました。

多くの方が作品を通じて、安らぎ、励まし、感銘を受けることができたと思います。町展へのご出展・ご来場ありがとうございます。ございました。

第21回町展の詳細はこちら



〔書部門〕



〔写真部門〕



〔立体・工芸部門〕



〔絵画部門〕

## 令和5年度文化体育館（イナホール）自主事業のお知らせ

予定日程	開催概要
8月	忍たま乱太郎キャラクターショー&キッズコンサート
10月	いながわ音楽フェスタ
11月	ゴルゴ松本「命の授業」
12月	よしもとお笑いバラエティショー&吉本新喜劇

※自主事業の詳細は変更する場合があります。

## イナホール工事のお知らせ

令和6年1月から10月末頃まで、イナホール（大ホール）と小ホールの吊天井落下対策工事を実施する予定です。工事期間中は、ご不便とご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 芸術文化大会等へ出場される方に助成します

近畿大会以上の芸術文化活動の大会に出場又は出展等される方に助成金を交付しています。

### （対象となる大会）

- ・文部科学省又は文化庁が主催、共催又は後援する大会
- ・国又は地方公共団体その他これらに準ずる機関若しくは新聞社等が主催、共催又は後援する大会

### （対象者）

- ・各種予選や選考会等を経て大会の出場資格を得たもの
- ・主催する団体から推薦を受けたもの

詳しくは、文化体育館（☎072-766-7400）まで。

### （助成金）

大会の種類	助成金（1人につき）
国際大会	10,000円（団体は50,000円を上限とする）
全国大会	7,000円（団体は30,000円を上限とする）
近畿大会	5,000円（団体は20,000円を上限とする）

# 図書館だより



## 【幼稚園向け】

### 『アリのメアリ』

つわたまご作 (B1出版)



カラスノエンドウの森に蜜を集めにきていたアリのメアリは、うたたねしているうちに、一緒に来たねえさんたちとはぐれてしまいました。みんなのかすかなにおいをたどって追いかけるメアリ。茂みで出会う虫や鳥たちにねえさんたちの行方をたずねていきますが、無事再会できるのでしょうか？メアリと一緒に、子どもたちも小さな大冒険をしている気分になります。生き物たちが繊細で美しい切り絵で表現されているので、大人も楽しめる絵本です。

## 【小学校低学年向け】

### 『だれもしらない小さな家』

エリナー・クライマー作

佐竹美保絵 小宮由訳 (岩波書店)



大きなマンションには生まれた小さな空き家がありました。アリスとジェーンは、このかわいい家が気に入

なっている窓からのぞいていましたが、なかなか住む人が決まらずほこりがたまるばかり。ある日、カギが開いていたので中に入ってみた二人は、家をきれいに掃除しておうちごっこをはじめます。そこに、同じように家をよくのぞいていた近所のおばあさんが、かごをさげてやってきて…。人がどんな集まることで、誰からも見向きもされなかった家がすてきに変わっていく、楽しい幼年童話です。

## 【小学校中学年向け】

### 『あっちもこっちも世はもれなく』

つうみく作 (PHP研究所)



バレエボールをしている小学4年生の公太は背が低いのが悩み。同じクラブで仲良しの希来里(きらり)は背が高く、少し嫉妬さえ感じています。一方、クラスの筑井さんは視力が悪いのが嫌だといけれど、背の低さに比べれば不公平のレベルが違う、と思ってしまう公太。ところが、周りの人に話を聞くうちに、皆何かしら悩みやコンプレックスがあると知ります。あの希来里さえも…。努力ではまならない不公平さについて、悩みが少しだけ軽くなるような新しい視点を教えてくれる物語。

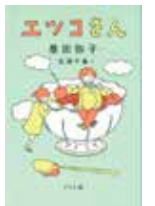
## 【中学生向け】

### 『星屑すぴりっ』

林けんじろう作 (講談社)



尾道に住む中学生のイルキは従兄のせいちゃんが好き。難病で塞ぎがちな彼が見たいともらした映画が、京都に行かないと手に入らない自主制作映画だということ突き止め、大阪出身の同級生ハジメと二人で、ひそかに京都を目指すことに。その長い列車旅の道中、関西に戻るハジメもある思いを抱えていることが明らかになって…。広島弁と大阪弁の会話も温かい、少年たちの友情と成長の物語。読後はタイトル「星屑」という言葉が輝くように感じられます。



ん。かつては小学校の先生で、周囲の人に見守られながら生活していたま

すべて図書館にあります。お問い合わせは図書館 (☎072-766-3238) まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。

## 学校給食の人気メニューを子どもと一緒につくってみよう！

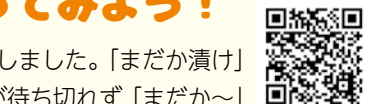
### まだか漬け

【材料 (4人分)】		
・切干し大根	20 g	
・乾燥大豆	10 g	
・小松菜	10 g	
・刻み昆布	2 g	
・刻みすめ	2 g	
・しょうが	少々	
A	三温糖	大さじ1
	穀物酢	小さじ2
	淡口しょうゆ	小さじ1
	濃口しょうゆ	小さじ1
	とうがらし	少々

宮崎県の郷土料理「まだか漬け」を給食用にアレンジしました。「まだか漬け」の名前の由来は、あまりの美味しさに出来上がるのが待ち切れず「まだか〜」という声があがることからきています。

#### 【作り方】

- ①大豆は前日から水に漬けて戻し、茹でる。
- ②刻み昆布は水で戻し、3cmぐらいの長さに切り茹でる。
- ③切干し大根は水で戻し、5cmぐらいの長さに切り茹でる。
- ④小松菜は2cmぐらいの長さに切り、茹でる。
- ⑤しょうがはみじん切りにし、刻みすめとAを合わせてひと煮立ちさせる。
- ⑥すべての材料を混ぜ合わせる。



給食センターでは、毎日の給食をホームページで公開しています。

この広報誌は12,250部作成し一部あたりの単価は16.06円です。